

2022年度 日本工学院専門学校											
放送芸術科											
映像リテラシーF 2											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	金井高広			実務経験		職種					
担当教員紹介											
授業概要											
過去の芸能史やテレビ番組をジャンル別に当時のトレンド、宣伝手法などを学ぶ。 配信アプリの仕組み、利用方法を知る											
到達目標											
芸能界の仕組みを理解する 配信アプリなど次世代のエンタテインメントビジネスについても理解する											
授業方法											
過去の映像を見ながら解説する 配信アプリを実際に使用して用途を説明していく											
成績評価方法											
試験・課題 100% 試験はレポート方式で実施											
履修上の注意											
授業中の私語や受講態度を厳しく注意する。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
クラスルームにて事前に資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	1970年後期から2000年初頭までの芸能史										
第2回	アイドルビジネスの変化										
第3回	音楽史（歌謡曲・JPOP）										
第4回	音楽史（バンドブーム）										
第5回	お笑い史										

2022年度 日本工学院専門学校	
放送芸術科	
映像リテラシーF 2	
第6回	お笑い史（第四世代）
第7回	ドラマ史
第8回	情報番組・報道史
第9回	ブームを起こした物・トレンド
第10回	カリスマと呼ばれる理由
第11回	ブームを起こした物・トレンド
第12回	配信アプリの種類
第13回	配信アプリを使用しての新たなビジネス
第14回	配信アプリ実演
第15回	試験課題についての解説・まとめ